

平成 3 年 4 月 25 日発行



# 路材協会報

## 路面標示材協会

東京都千代田区神田佐久間町 2-13(深津ビル)  
〒101 Tel (03) 861-3656 (代表)

### 目 次

時短と効率	専務理事 今村 晴知	1
時事政・経メモから	小原 陽二	4
危険物運搬容器(ドラム)について	森 昌之	7
<u>賛助会員会社プロフィール④</u>	東邦顔料工業株式会社	16
<u>賛助会員会社プロフィール⑤</u>	日本ゼオン株式会社	18
事務局便り	20 余滴	20



### 時 短 と 効 率

専務理事 今 村 晴 知

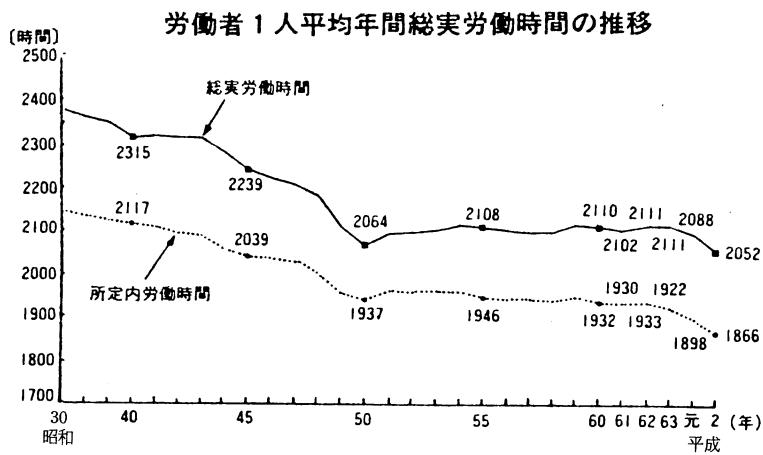
今年の春闘は、雇用と賃金の問題に労働時間の短縮、いわゆる時短をおり込んでの交渉ということで、従来と幾分変った展開ではあった。

働きばちといわれる日本人の社会、とりわけ日本の産業界は、世界の人々からみれば、その労働形態といい、労働時間といい、相当な歪みの現象として写っていることであろう。だが、そんな我が国においても、昭和63年4月に改正された労働基準法の進行——時短の目標や当面の法定労働時間の明示など——で近頃はぐんとよくなっている。そして今年からは平成5年へ向けてさらに一步前進することが決められている。

すなわち、昭和63年の法改正時には、平成5年3月末までに「週40時間労働制の実現をめざし、年間総労働時間を1800時間程度にできるだけ短縮すること」を

閣議でも決められたことから、今や週46時間は漸やく終了し、この4月からは週44時間に向かうわけである。ただ、業種と従業員の規模によっては実施が困難な場合があり、2年間の猶予をつけて週44時間に移行することと示されている。

参考として労働省の「毎月勤労統計調査」によれば、労働時間の推移として昭和40年以降の所定労働時間及び残業を含めた総労働時間は、図のようになっている。



ところで、労働時間が短縮された場合、個人と企業の活性化に期待するものは何であろうか。思うに、従業員個人にとっては、余暇活動や家族とのふれ合う時間が増え、家庭生活の充実と地域活動への参加を通じて社会発展へ寄与することであろうし、企業においては、上のような充実した余暇生活を送った従業員が、心身ともにリフレッシュして勤労意欲を向上し、疲労による災害の減少や、視野

## 信頼のブランド ボンライン SK 信号器材株式会社

本 社	〒211	神奈川県川崎市中原区市の坪160
		TEL 044-411-2191 (代)
広島分工場	〒731-11	広島市安佐北区安佐町大字飯室字森城6864-18
		TEL 082-835-2512
営 業 所		東京・埼玉・千葉・群馬・静岡・名古屋・大阪 ・兵庫・九州・西東京・栃木・新潟・茨城

を広げ柔軟思考によって創造的に仕事に取り組むことの期待で生産性が向上することであろう。もちろん、よりよい人材確保への企業イメージに大いに役立つ。

然し、時短は、業務の効率を絶えず意識して行動することを行ふか、行わしめないと、時間当り労働として一層忙しい余力のないものへ追いやることになる。企業は競争の原理に立ってし烈を極める活動の時勢であろうが、ごく平凡に考えて、省ける業務は何か、絶対に必要な業務は何かを常に求めないと大変である。特に、管理職は付加価値を求めるあまり、仕事を増やすばかりの宿命にあるといえるが、やめる業務も考えて、切る勇気のマネージメントが重要でもある。そうしないと全体に歩留りの悪い大忙しの毎日に悩まされよう。

全くの誤った見方かも知れないが、日本ほど、生産、流通、広報など各業種ともサービスという名の過剰なものはない。海外を旅した人ならば特に感じることであるが、1億2千万人余りの人口が、近代社会の早いテンポに追われて余りに業務を作りすぎていないだろうか。

偏見ではあるが、デパート、商店の売場で買いかどうかの区別もなく、ずっと客について廻る従業員の多いこと。日常のアンケートばやりのダイレクトメールやちらしの配布洪水。商流・物流におけるキメの細かさをうたった流通径路のロングパス。日常買物や高級店の念の入った包装。社内における資料・コピーの打出しや配布の過剰……。これらは昔風でいえば、一人三役とか、真の必要点・狙い点は何か、などで対応すれば案外と効率のよいものとなる様に思う。（ムダの削除は即、利益の根源であるが、仕事の手抜きやサボは厳しくつまみ出すようなチェックを忘れてはならない）

ともかく、量産機械の進歩、自動化、事務のOA化などで、量と時間のスピード化に追いまくられた今日、日本の道路交通における運転速度と到着順位の関係を思い合わせれば、時には冷静に考えるのも、効率のよい燃費と成果に結びつくのではないだろうか。

春闘の終りを迎え、寸感のひとことを拙文としました。



## 神東塗料株式会社

シントーライナー（溶融型）

シントーライナー（常温型、加熱型）

S P ロード（すべり止め塗料）

本 社 〒661 尼崎市南塚口町6-10-73 (TEL(06)429-6261)

東京本社 〒103 中央区八重洲1-7-20(八重洲口会館)(TEL(03)3821-3301)

## 時事政・経メモから

小原陽二

### ◎ 景気の見方に静かな変化

わが国の景気拡大はこの4月で53ヵ月になった。あと4ヵ月で戦後最長の“いざなぎ景気”の57ヵ月に並ぶことになる。

昨年後半から経済成長の鈍化が懸念されつつあったところへ、湾岸戦争の勃発で一層不安視された先行き見通しも、戦争の早期終結で若干明るさをとり戻しつつある。とはいえ、現実の景気見通しについては、観測者の性格や立場によって微妙なちがいはあるが、流れとしては“慎重な見方”への静かな変化を感じられるこの頃である。

例えば、朝日新聞社が湾岸戦争終結後に行った「景気アンケート調査」（主要企業100社の経営トップ対象）によると、景気の現状は「下降気味」あるいは「横ばい」という回答の合計が過半数を占めた。その結果、8割の企業のトップが、今次の景気拡大は“いざなぎ景気”に並ぶことはあっても、抜くことはないと判断である。つまり、この大型景気も、秋口までには峠を過ぎ、後退に転ずるだろうというのが、大方の経営トップの認識だという。

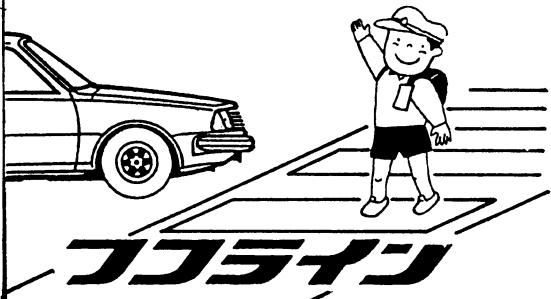
昨年10～12月期の実質経済成長率は、年率換算で2.1%と、景気減速は明瞭になったが、その主なる原因については、まず国民総生産の6割を占める個人消費についての見方では、「伸び悩んでいる」と「まだ強い」との対立する見方がそれぞれ2割を占めて、大きく分かれており、決め手を欠く。

一方、設備投資については、8割が消極的懸念を示しており、91年度の自社の設備投資計画についても前年度に比べ「減らす」と「横ばい」の合計が6割弱を占めている。

各種塗料製造販売  
道路標示材製造及施工



# 富国合成塗料株式会社



本社 〒652 神戸市兵庫区永沢町3丁目7-19

TEL (078)575-6600 (代)

工場 〒673 神戸市西区桟谷町長谷佃井南 145

TEL (078)991-0158

(支店)大阪 (営業所)東京・名古屋・豊橋・姫路

さらに今後の景気の懸念材料については、米国の景気後退、金融引き締めの継続、設備投資の伸び悩みなどを注目すべきだとする見方が多い。

なお、金利については、4月中か5月に公定歩合の引き下げを求める見方が7割を占め、金利負担の重しを改めて浮き彫りにした形である、と。この辺の政策次第では好景気の寿命に影響することも考えられよう。ともあれ、ここ1～2ヶ月の景気推移には特に注意を要しよう。

### ◎ 利下げの背景整うか

日銀は金融政策決定の背景要因として物価動向を重視している。それと絡んで当面、春闘相場の成り行きにも注目してきたが、それも昨年実績を下回る水準（5%台半ば）に落着き、物価上昇への圧力が弱まる傾向になったことから利下げ決断への「足かせ」が一つはずれた形である。慎重な日銀としては「物価の懸念材料は他にもいろいろある」として警戒姿勢を緩めてはいないが、いま一つの重要な判断材料である円相場が、3月以来進んできたドル高（円安）がやや一服、ここへきて円高（ドル安）に反転の動きもみられる状況で、金融緩和策への踏み切りの時機は近づいたとの見方が出つつある。

4月上旬に開催された日銀の支店長会議では、「現在の景気は引続き底堅いものの、今後は企業収益の悪化を背景に設備投資の減速が懸念される」とする声と、「湾岸戦争時の不透明感が消えて、経営者の心理は再び強気になっている」とする意見とが交錯。利下げのための最終判断材料となるには至らなかったようだ。また今春闘の妥結水準が個人消費面で景気の下支え効果を示すかどうかについては、とくに強い刺戟効果があるとする見方は少なかったようだ。

### ◎ 米国景気の見通し？

湾岸戦争後の米国経済は、消費の回復傾向など明るい指標も出つつあるが、景気後退からはまだ抜け出せないでいる。長引く不振に加え、国際的な資金需要の高まりから金利上昇を招き、世界同時不況になりかねないと懸念する声さえ聞かれる。このところ日米の経済摩擦は一段と複雑多面化しつつあるが、米国景気の好転回復がない限り安定的な日米関係の好転も容易には期待できそうに

## 高性能溶着式路面標示用塗料

# ニッポリライン



日本ポリエスチル株式会社

本 社 〒530 大阪市北区芝田2-8-33(八谷ビル) ☎(06)372-7011(代)  
東京営業所 〒105 東京都港区新橋3-15-8(精工ビル) ☎(03)3435-8760  
営業所 名古屋・広島・福岡・高松・仙台

ない。最近の新聞報道に表われた米国側の代表的な若干の見通し見解を見てみよう。

(I) 米コロンビア大学ジェフリー・ムーア教授（同大学国際景気循環研究センター所長で景気変動論の権威）に対する朝日新聞記者の取材（質疑応答）の要約。

- ① 米国と世界景気の現状については、「最近数ヶ月、国際的なりセッション（景気後退）が続いている。先進11ヶ国をみるとドイツと韓国を例外として、いずれもなんらかの景気後退下にある。米国は昨年6月から景気減速過程に入っている」。
- ② 米国の景気後退の度合いについては、「戦後の景気後退のうちでは中程度だろう。軽くはないが、かなり大きいというものでもない。実質成長率がマイナス3～4%まで落ち込むことはない」。
- ③ 失業率はどのくらいまで上がるとみると、「7.5%くらいまで上がるかもしれません。それでも歴史的にみれば平均的な水準だ」。
- ④ 回復の時期とその要因をどうみるか、「先行指標の動向からすると、回復は早くてもこの夏以降になろう。湾岸戦後の消費購買意欲の向上は重要だが、国際的側面を考えると問題は簡単ではない。つまり湾岸戦以前から存在した諸問題は残るからだ。米国景気が本格回復するにはF R Bの金融政策がカギとなる」。
- ⑤ いまより一段の金利引き下げが必要ということか、「インフレ率が低下している現状で、その余地は広がっている。金利を下げる効果は大きい。G 7諸国が金融緩和で協調することが必要だ。現在の後退を乗り切れば、湾岸復興とか東欧経済開発等の需要が刺戟効果を発揮するはずだ」。

(II) ブレイディー（米）財務長官の見通し。

その講演要旨を要約すれば下記の通りだ。「消費者信頼感指数や住宅着工件数統計等の上から、景気が転換点を迎えたことを示すシグナルが見えてきた」とし、「昨年秋の政府と議会との間の“財政赤字削減”の合意が金融市場で前向きに評価され、金利低下が消費者の購買意欲を高めるとともに、企業の資金コストを引き下げ、設備投資意欲をも回復させるだろう」と主張している。

(91年4月7日記；路材協客員)

四半世紀の実績と安定した高品質で定評の

**ラインファルト**® LINEPHALT

**大崎工業株式会社**

大阪府堺市上83番地 〒593  
TEL 0722-73-1261(代表)

東京都大田区本羽田3丁目24番9号 〒144  
TEL 03-3743-5061(代表)

# 危険物運搬容器（ドラム）について

森 昌 之

## はじめに

路材協会報No.69号に、危険物運搬容器としての金属製18ℓ缶（一斗缶）について紹介されました。ここでは、路面標示用塗料（1種・2種）を多量に収納できる危険物運搬容器としての金属製ドラムについて紹介したいと思います。

### 1. ドラムの種類

金属製ドラムには、天板固定式（クローズドラム）と天板取り外し式（オープンドラム）の2種類があり、JIS規格では20ℓから200ℓまでのドラムについて、鋼板の厚さによって表1のように分類され、規定されている。

表1

単位 mm

種類	呼び容量(ℓ)			LM級		L級
		H級	M級	胴	天地	
1種	200	1.6	1.2	1.0	1.2	※ 1.0
2種	100	1.2	1.0	0.8	1.0	0.8
3種	50	1.0	0.8	0.6	0.8	0.6
4種	20	0.6	0.5	—		※ 0.4

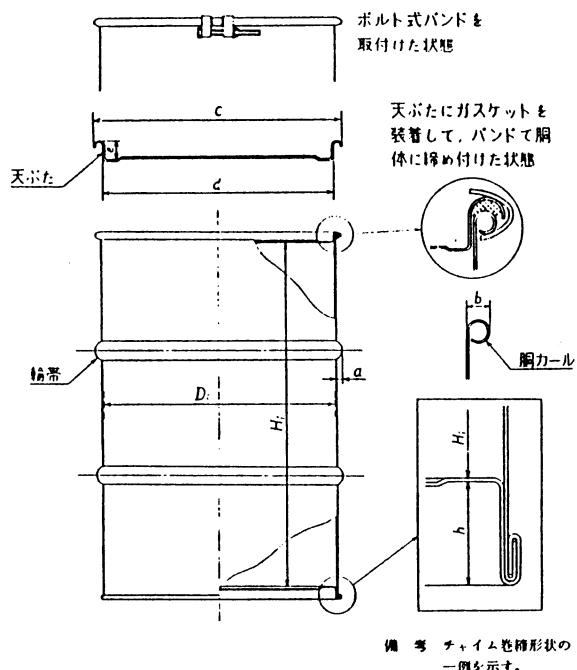
※1. オープンドラムにはL級の1種、4種はない。

※2. クローズドラムの2種については、内径の大きさによって1形及び2形に細分する。

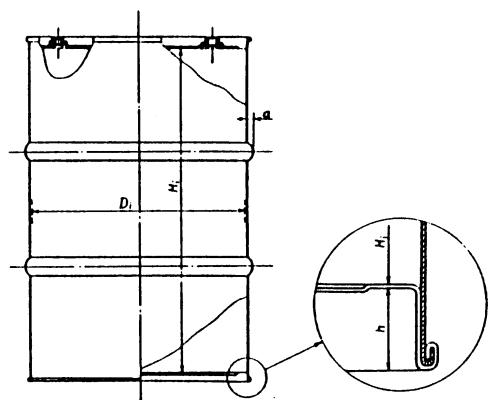
## 2. ドラムの形状・容量

ドラムの形状・容量は図1及び表2に示す。

図1 オープンドラムの形状（一例）



クローズドラムの形状



路面標示用塗料斗3種[レーンマーク]製造

レーンマーク工業株式会社

83年度中国通産局長表彰受賞  
日本工業規格表示許可工場

〒731-11 広島市安佐北区安佐町飯室字森城6864018

TEL (082) 835-2511 (代)

表2 オープンドラムの寸法、容量及び質量

区分	内径 mm Di	内高 mm Hi <sup>(1)</sup>	輪帶 mm a <sup>(2)</sup>	胴カル mm b	天ふた mm			地板 mm h	容 量 ℓ	質 量 <sup>(3)</sup> kg			
					c	d	e			H級	M級	L M級	L級
1種	基準値	567	830	7以上	11	600	565	24	24	200以上	27.0以上	20.0以上	17.5以上
	許容差	± 3	± 10	-	± 2	± 5	± 3	± 3	± 3	-	-	-	-
2種	基準値	450	660	5以上	10	475	448	19	18	100以上	12.7以上	10.5以上	8.9以上
	許容差	± 5	± 10	-	± 2	± 5	± 5	± 3	± 3	-	-	-	-
3種	基準値	390	430	3以上	9	410	388	16	16	50以上	6.5以上	5.2以上	4.3以上
	許容差	± 5	± 10	-	± 2	± 5	± 5	± 3	± 3	-	-	-	-
4種	基準値	286	325	-	6	304	284	13	13	20以上	2.1以上	1.7以上	-
	許容差	± 5	± 5	-	± 2	± 5	± 5	± 3	± 3	-	-	-	-

注<sup>(1)</sup> 内高は、天ふた用ガスケットを装着しない状態の寸法とする。

(2) 小波の高さは、1mm以上とする。

(3) 質量は、天ふた用ガスケット、バンドなどの附属品を除いたものとする。

### 3. ドラムの表示

ドラムの地板には、容易に消えない方法で次の表示がされている。

#### 表示内容

- (1) 板 厚
- (2) 呼び容量
- (3) 製造業者名（又は、その略号）
- (4) 製造年月（又は、その略号）

化学は人間化への学び。

これがすべての研究テーマの基本です。

信頼の  
**ディックライン**

<道路標示線>

化成品事業部

■事業部

- インキ事業部
- 機械事業部
- 化成品事業部
- プラスチック事業部
- 樹脂事業部
- 建材事業部
- 生物化学会社部
- 石油化学会社部
- 海外事業部

**DIC**

大日本インキ化学

本社 〒103 東京都中央区日本橋3-7-20  
TEL(03)3272-4511

### 例 1



- (1) 板 厚 1.2 mm
- (2) 呼び容量 200 l
- (3) 製造年月 1989年1月製造
- (4) 製造業者名(又はその略号)

### 例 2



- (1) 板 厚 1.0 mm と 1.2 mm の組合せ
- (2) 呼び容量 200 l
- (3) 製造年月 1989年1月製造
- (4) 製造業者名(又はその略号)

## 総合力でニーズにお応えする セキスイ道路標示材

- 溶融タイプのジスライン
- 感圧貼付シートのジスラインDX
- 加熱融着シートのジスラインS

道路標示材の専門メーカーとして  
セキスイは豊富な経験と技術で  
優れた製品を創り、交通安全に寄与しています。  
耐久性・耐摩耗性・鮮明さは高い評価をいただいています。



交通安全・環境保全に貢献する  
**積水樹脂株式会社**

本社  
〒530 大阪市北区西天満二丁目4番4号  
(堂島関電ビル6階) TEL 06(365)3245

ジスライン

#### 4. ドラムの出荷実績

ドラム缶は、運搬容器として多方面に幅広く利用されている。ここにドラム缶工業会の資料を基に簡単に紹介する。

##### 1) 缶種別、用途別出荷実績

(1988年資料)

(単位トン、%)

缶種	石油	化 学	塗 料	食料品	その他	合 計	構成比	本 数
ドラム	200ℓ	41,916	189,587	14,416	4,009	14,337	264,265	82.6 10,997,477
	100ℓ	174	1,800	72	—	417	2,463	0.8 211,924
	50ℓ	—	1,616	2	—	787	2,405	0.7 377,923
	20ℓ	1	1,105	1	—	750	1,857	0.6 794,651
ペール缶	20,029	16,568	1,838	—	2,023	39,948	12.5	24,995,350
その他	280	7,027	230	51	1,446	9,034	2.8	982,327
合 計	62,400	217,193	16,559	4,060	19,760	319,972	100.0	
構成比	19.5	67.9	5.2	1.2	6.2	100.0		

##### 2) 200ℓ缶、種別出荷実績

缶種別	数 量 (t)	比 率 (%)	本 数 (本)
クローズドラム	238,719	90.4	9,948,111
オープンドラム	25,546	9.6	1,049,098

路面標示用塗料  
**アズマライン**  
   
**アズマライン** 株式会社

本社・工場 静岡県静岡市下川原3555番地

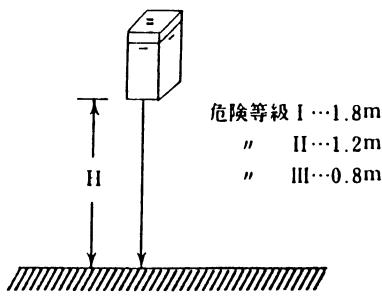
☎0542-58-5561

営業所 東京・大阪・静岡・北陸・東北・北海道

## 5. 消防法に基づく運搬容器の性能試験

路材協会報No.69に、危険物運搬容器としての安全性能試験について詳しく紹介してあるので、ここでは簡単な図解で紹介する。

(1) 落下試験（すべての容器）

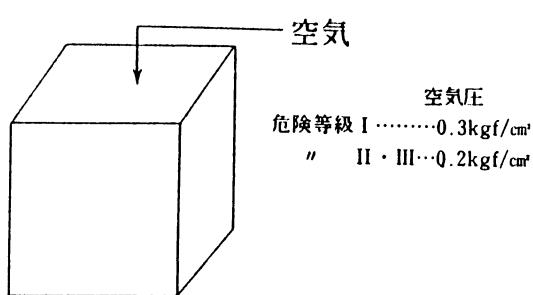


硬く、弾力性のない平滑面

\*外装容器からの漏えい（内装容器又はプラスチック内容器付きのものにあっては内容器からの漏えいを含む）がないこと。

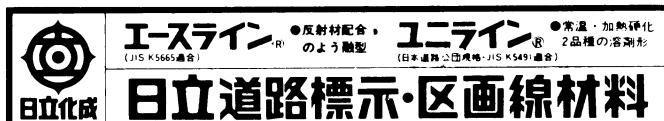
\*外装容器には運搬中の安全性に影響を与えるような損傷のないこと。

(2) 気密試験（原則液体を収納する外装容器）



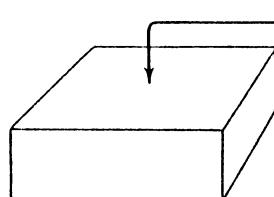
\*漏えいのないこと

**交通安全に貢献する  
エースライン®**



◎ 日立化成工業株式會社(本社) 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル内私書箱第233号 ☎ 160 ☎ 東京(03)3346-3111 大代

(3) 内圧試験（原則液体を収納する外装容器）

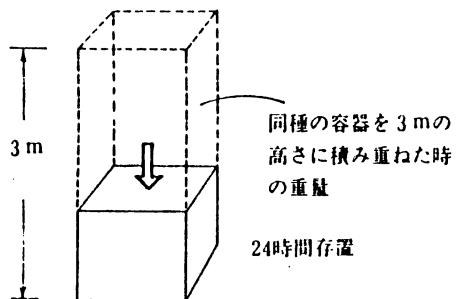


水圧 5 分間

圧力……(1) or (2)の高い方

(1)蒸気圧 (収納危険物の55°C) × 1.5 – 1 kgf/cm<sup>2</sup>  
(2)1.0kgf/cm<sup>2</sup> (危険等級Ⅰの時は2.6kgf/cm<sup>2</sup>)

(4) 積み重ね試験



\*漏えいのこと。

\*外装容器からの漏えいがなく、かつ運搬容器に変形がないこと。

\*第4類の危険物のうち第二石油類（引火点が61°C以上のものに限る）、第三石油類、

第四石油類又は動植物油類を収納するドラムには試験基準が適用されない。

\*引火点が61°C未満の第4類の危険物（当該引火点における動粘度が10センチストローグ以上あるものに限る。）の運搬容器のうち、オープンドラムについては、当分の間、内圧試験は適用しない。

# 「道」を究める総合技術。

経験、実績ナンバーワン。  
アトムは道路標示のトータルメーカーです。  
塗料部門、工事部門、機械部門、カラー舗装部門が  
一体となり、あらゆるニーズにお応えします。

ATOM アトム化学塗料株式会社

本社／〒174 東京都板橋区舟渡3-9-2 ☎03(3969)3111(代)  
支店／大阪 嘗業所／札幌・仙台・群馬・埼玉・名古屋・  
浜松・新潟・神戸・広島・福岡・沖縄

## 6. 運搬容器への収納方法

危険物の運搬容器は平成元年2月23日の危規則の改正によって危規則別表第3の2（危規則第39条の3及び第43条）の規制の適用を受けることになる。

### 1) 危険物第4類を収納できる運搬容器（ドラムについて）

運搬容器（液体用のもの）	危険物の危険等級の別	I	II	III
容器の種類	最大容積又は最大収容重量			
金属製ドラム (天板固定式のもの)	250ℓ	○	○	○
金属製ドラム (天板取り外し式のもの)	250ℓ	-	○	○

※○印は、危険物の危険等級の別の項にあげる危険物には、当該各欄にあげる運搬容器がそれぞれ適応するものであることを示す。

※運搬容器として使用できる容器は、安全性能試験に合格したものでなければならない。

### 2) 危険物の収納率

固定… $V' \leq 0.95 \times V$

液体… $V' \leq 0.98 \times V$

かつ、55°Cでもれないよう十分な空間容積をとる。

$V'$ ：危険物の収容容積

$V$ ：容器の内容積

**サンライン®**

**湘南化成株式会社**

〒245 横浜市戸塚区上矢部町字大鳥ヶ谷3537-8

TEL 045 (812) 7253

## 7. おわりに

消防法改正によって危険物運搬容器の構造及び最大容積については、従来の個別の品名に対応して定めるのを原則とする方法を改め、固体又は液体の別、危険物の類別及び危険等級に応じて包括的に規定された。

本文では、ドラム缶全般について紹介しましたが、金属製ドラムのうち、主に路面標示用塗料1種・2種を収納するドラムは200ℓが主流となっています。また、従来から多く用いられているオープンドラムについては、その使用に制限を受けますので、危険物の運搬容器としてドラムを選択する場合は、収納する危険物の状態、危険等級別等を確認の上、適合するドラムを発注しなければなりません。

## 参考文献

\*注解「消防関係法規集」(1990年版) 全国加除法令出版

\*ドラム缶統計年報(昭和63年) ドラム缶工業会

\*危険物法令改正の要点 (財)全国危険物安全協会

\*JIS Z 1600、JIS Z 1601

(株)キクテック関東塗料工場長・路材協技術委員)



キクテックは全国ネットのサービス網を通じ、  
美しく統一のとれた、安全な道路づくりに貢献  
するために、より豊かな公共環境を表現する  
企業として、21世紀への飛躍をめざします。

公共環境を表現する  
株式会社キクテック

本社 〒457 名古屋市南区加福本通1-26  
TEL 052-611-0680(代) FAX 613-3934

路面標示用塗料 キクスライン(溶融用)・キクスライペイント(常温用・加熱用)

## 賛助会員会社プロフィール④

### 東邦顔料工業株式会社

#### 〔会社の概要〕

設立 昭和22年5月  
資本金 9600万円  
会社代表者 取締役社長 松原 宏之  
本社 東京都板橋区坂下3丁目36番5号  
工場 本社工場  
事業内容 各種黄鉛・防錆顔料・無公害顔料・加工顔料・機能品顔料の製造販売  
日本化学工業(株)製品の販売

#### 沿革と現況

弊社は、昭和22年、日本化学工業(株)の全額出資で発足し、関連企業として無機顔料および研磨材の製造・販売を我が国において長い経験のある企業として、塗料・インキ・プラスチック業界の需要家各位の御愛顧を賜ってまいりました。

弊社製品としましては、昭和41年従来の黄鉛の性能を向上させた耐候性黄鉛「ハイパーアイエローAGL」を上市し、昭和45年画期的な高級耐熱黄鉛「エターナルイエロー」を上市致しました。さらに、昨今では顔料の無公害化が要求されており、弊社もこの要望に応えるべく研究を重ね、昭和51年無公害顔料の開発に成功し、「アンカー」を上市するなど現在に至っております。

近年の需要の高度化・細分化に伴い、さらに一步進んで機能性にも着目し、機能品顔料、高付加価値性加工顔料そして防錆顔料などの技術開発、新製品の開発に全力を傾注し顔料メーカーのパイオニアとしての道を歩んでおります。現在もこの方針を堅持し、需要家各位の安全衛生をも含めた品質の改善と無公害化をより一層進め業界最高の水準をゆく製品を供給すると共に、化学工業の広範囲な分野で皆様のニーズに呼応した幅広い研究・開発を開展します。

## 道路塗料分野の展開

弊社は、高級黄色無機顔料の開発に成功し商品名「エターナルイエロー」として塗料分野の中では、特に優れた耐熱性・耐候性を生かし皆様にも関係の深い「溶着トラフィックペイント」の黄色として広く御使用戴き現在に至っております。

「エターナルイエロー」は、耐熱黄鉛として国内において最大の生産量と供給を自負しております、当路面標示材業界の発展と共に歩んでまいりました。また、技術サービス体制も完備し各種お問い合わせや研究、開発の御相談に応じる傍ら、ニーズに適する品質改良をすすめてまいります。

最後に、今後とも協会および会員の皆様の御指導、御鞭撻をお願い申し上げると共に御繁栄をお祈り致します。

## 道路に関する商品例

(商 品 名)	(一 般 名)
エターナルイエロー	耐熱性黄鉛
ハイパーイエロー	耐候性黄鉛
アンカー	耐性強化型酸化鉄
その他、特殊グリーン、レッドなど。	

## 最高の品質 — 道路用塗料 — 最大の信頼

溶融タイプ：エバーライン、エバーラインDX

加熱タイプ：ロードライン7000

常温タイプ：ロードライン1000, 2000, 3000

樹脂薄層舗装材：ニッペーブ



Basic & New

# 日本ペイント

大阪市北区大淀北 2-1-2 ☎(06)458-1111 東京都品川区南品川 4-1-15 ☎(03)3474-1111

## 贊助会員会社プロフィール⑤

### 日本ゼオン株式会社

#### 〔会社の概要〕

設立 昭和25年4月12日  
資本金 185億7600万円（平成3年3月）  
売上高 1180億3500万円（平成2年3月）  
代表者 取締役社長 滝澤 育  
従業員数 男子 2,699名 女子 235名（平成2年9月）  
本社 東京  
研究所 川崎  
工場 高岡 川崎 水島 徳山  
支店 大阪 名古屋  
営業所 北海道 岡山  
海外 米国、英国、ドイツ、フランス、イタリア他  
事業内容 合成樹脂、合成ゴム、合成テラックス、C<sub>5</sub>石油樹脂などの化成品、  
合成香料、医療器材、リム成形品、光学樹脂、電子材料、バイオテクノロジー関連製品、及びこれらの原料の製造、加工、並びに販売

#### 当社の沿革と現況

当社は昭和25年4月、古河電気工業(株)、横浜ゴム(株)、日本軽金属(株)の3社の資本と、米国のB. F. Goodrich Chemical社の資本と当時最新の技術によって設立され、27年に塩化ビニル樹脂の生産を開始、34年には我が国で最初の合成ゴム国産化を果たし、今日の基盤を築き上げました。

その後も「現状維持は退歩なり」を社是に、常に新しい技術開発への努力を続け、現在では合成樹脂、合成ゴム、合成テラックスをはじめC<sub>5</sub>系留分を活用した化成品、電子情報材料、合成香料、リム成形品、光学樹脂、人工補助心臓を中心とする医療器材、感光性フレキソ版、バイオ関連製品などの新事業分野も手掛ける我が国有数の化学会社に成長しました。

昭和56年に経営基本方針「品質第一を貫き、いかなる風雪にも耐えうる逞しい企業体質を確率する」を定め、これを達成する手段としてTQC (Total Quality Control : 全社的品質管理)を導入し、この活動をリフレッシュゼオンと名付けて推進を図りました。その結果、昭和60年には、「統計的品質管理を実施し、顕著な業績をあげたと認められる企業」に授与される「デミング賞実施賞」を受賞することができました。

今後もますます新製品開発に力を注ぎ、ニーズに即応してまいりたいと思います。常にお客様に安心し満足してお使いいただける品質づくりに努力を重ね、ハイテクノロジーの

未来へ向けて、更なる技術と更なる品質を追求し、時代の変化を先読みした新技術を世に送り続けたいと考えております。

## 2. 当社の化成品事業

当社は、自社技術G P I法によってC<sub>5</sub>留分からイソプレンを抽出し、イソプレンゴムを生産するのと並行して、副生する各種成分を活用し、C<sub>5</sub>石油樹脂「Quintone」、エポキシ樹脂硬化剤「Quinhard」、分散剤「Quinflow」、コンクリート流動化剤「ワーク500」、生コンクリート用減水剤「M-10」、粘着テープ用熱可塑性エラストマーSIS「Quintac」の開発、上市に成功するなど、世界の類を見ないC<sub>5</sub>留分を原料とする当社独自の化成品事業を展開しています。

## 3. C<sub>5</sub>石油樹脂「Quintone 100シリーズ」

Quintone 100シリーズは、ナフサ分解によって得られるC<sub>5</sub>留分から独自の技術によって抽出された高純度の1・3ペンタジエンを主原料に用いて製造されており、粘着剤、ホットメルト接着剤、或いはトラフィックペイントなど幅広い用途において優れた性能を発揮します。

Quintone 100シリーズは、その原料中に樹脂の色相を悪化させたり不快な臭気を与える可能性のある不純物をほとんど含んでいない為、良好な色相と低臭気が特長であり、また熱や紫外線に安定であり、色相や粘度の変化が小さいという特長を有しています。

Quintone 100シリーズは、特にトラフィックペイント用途では加熱時における優れた流動性を与え、また黄色度の極めて低い白色ペイントを得ることができます。

Quintone 100シリーズお問い合わせ先

東京化成品一課 TEL 03-3216-2342

大阪化成品課 TEL 06-348-8205

名古屋化成品課 TEL 052-231-8871

The advertisement features a circular logo on the left with the text "世界の道はトライナーがつくづく" (The world's roads are made by Topaint) and the word "topaint" below it. On the right, there is a large bold text "トアライナー" (Topaint). Above this, a smaller box contains the text "道路標示用塗料" (Road marking paint). Below the main text, there is contact information for the company.

道路標示用塗料

トアライナー

東亞ペイント株式会社

本社／大阪市北区堂島浜2丁目1番29号(古河ビル)  
☎ 06(344)1371(大代) Ⓛ 530

支店／東京都中央区日本橋室町2丁目3番14号(古河ビル)  
☎ 03(3279)6461(大代) Ⓛ 103

## ~~~~~ 事務局便り ~~~~~

### 1. 会員関係の異動

① 日本ポリエスチル(株)の社長は2月に箱井兼四郎氏から中川泰次氏になられた。また、協会理事の真藤英完氏は取締役に就任された。

(業務委員) 山中武男氏から関東道路公園事業室室長 栗山三男氏へ。

② 日本ペイント(株)の本社が新築され変更となった。(4月)

(新本社) 〒531 大阪市北区大淀北2-1-2

TEL 06-458-1111 (大代)

また、協会の理事・委員も変更となった。

(理事) 西村幸男氏から建築塗料部付課長田吹親氏へ

(業務委員) 斎藤真一氏から同上、田吹親氏へ。

(技術委員) 竹内金吾氏から建築塗料部第1グループリーダー 半田芳郎氏へ。

③ アトム化学塗料(株)の(協会理事) 関原将利氏は取締役営業本部長に、(業務委員) 山田耕一氏は道路事業部長に、(技術委員) 増田真一氏は道路技術部長になられました。(4月)

### 2. 賛助会員関係の変更

① (株)トーケムプロダクツの協会担当者城田勉氏は営業部次長になられています。

② トーネックス(株)の取締役社長は、村山哲也氏から出山基氏に変りました。(3月)

3. 業務委員会活動による需要調査は、2月にまとめが終りましたが、やはり年度中央あたりで調査を終了するよう平成3年度は進めたい考えです。

4. 技術委員会とも深いかかわりがある塗料のJIS見直しは、ようやく3月に一応の終着となりましたが、発効は来年の予想です。

5. 技術解説書の「路面標示材料(改訂版)」(B5・170頁)が少量残っています。

手頃な技術研修用その他にご活用下さい。申し込みは当協会事務局まで。(電話03-3861-3656, FAX 03-3861-3605)

### 余 滴

前号の会報発行後間もなく、中東湾岸戦争が終り、世界の多くの人がほっとしたものです。そして、ちょうどこの会報も平成3年度に入ってからの初回で、新たな記事内容としたいのですが、3月から4月にかけて継続的な内部課題もありそれらの整理や集約に追われています。5月下旬の総会後となる次号までお待ち下さい。